

# 巻 頭 言

学長 小林 素文

本学は、愛知淑徳学園創立70周年記念事業として昭和50年に開学し、本年で24年目となります。

現在は、2学部・2研究科体制となり、大学院については、両研究科ともに博士課程となりました。こうした発展は、開学以来本学を支えてきた文学部における堅実な教育と研究活動の礎の上に生まれたものです。今後とも文学部の教育内容の充実と教員各位の活発な研究活動を期待したいと思います。

本年はこれまで本学を支えてこられた尾崎知光先生と神谷美子先生が退職されます。両先生の長年にわたる真摯なご研究と教育活動に心より敬意を表し、本論集を記念論集と致します。尾崎先生、神谷先生の本学への多大なご功績に感謝するとともに、今後の益々のご健勝ご活躍をお祈り致したいと存じます。

関係各位におかれましては、本論集がさらに実りあるものとなるべく、温かい、しかし厳しいご批評とご指導をお願い申し上げ、巻頭の挨拶と致します。